

国営 ひたち海浜公園  
大観覧車



みたかハンディキャブ交流誌 春季号 vol.133

# あおぞら

協力：朗読ボランティア・ういろうの会

国営 ひたち海浜公園  
古民家



photo by sakamoto



今回の実踏は得意の(?)茨城県大洗方面。海浜公園やら水族館やらおいしい野菜が豊富な場所でもあるので、行きたいところが数多くあり、実踏も日帰りでは無理だねなんて意見も飛び出す始末。ドライブルートも首都高速道路、常磐自動車道、北関東自動車道、常陸那珂有料道路と高速走行講習みたいな、極めて武州交通さんに優しいルートです。

そんなわけで、三鷹から最初の目的地、ひたち海浜公園へたったの2時間で到着。途中常磐自動車道の守谷SAにトイレ休憩実踏したけれど、ものすごくきれいで、しかも障害者用駐車場のす



守谷SA

ぐ近くにあり、広々とした個室も多数設置されており、大満足。

海浜公園は広々としており、今は冬枯れていましたが、5月にはさぞかしきれいだらうと思われる広大なお花畑もあり、車椅子ごと乗車できる観覧車も魅力的。みはらしの丘のネモフィラというきれいなお花の満開風景が楽しみです。(撮影地点もチェック!) 昼食の場所も各所にあり、天気の良い日はお弁当を用意して、屋外でのピクニック気分も味わえそうです。

海浜公園でまったりしすぎて、以前に行ったおさかな市場やめんたいパークはカット。宿泊予定のいこいの村 潤沼へ。年代物の建物でしたが、内装がきれいにリフォームされており、ほとんどの部屋から目の前の潤沼が眺められ、何もしなくても部屋でゆっくり眺めたり、ちょっと庭を散歩しても心休まる場所でした。大浴場もバリアフリーで、ここからも展望風呂で潤沼が



いこいの村 潤沼

バッチリ眺められます。

(向こう岸から見えちゃうのかなあ)

皆さん期待のお土産のお店については、潤沼名物しじみといきたいところですが、5月は時季外れか。その代わりに農協直営のポケットファームどきどきを視察。新鮮な農産物や肉類、果物やお花まで、数多くのものが取り揃えてあります。



温泉も景色も最高の大浴場

昼食にバーベキュー、おやつに農協のお店でおいしそうなおパンを購入していただくのも良いかも。ミニブタのいる小さな動物村やブルーベリー畑、花と芝の広場もあり、ここでもまったりした時間が過ごせそう。あれもこれも見るのではなく、たまには心身ともにリラックスするこんな旅もよろしいのではと実踏一同納得。行きも帰りもほとんど渋滞もなく、トイレの心配も全くなさそうでした。まあ、季節の良くなる5月はどうなるか・・・



交流会の楽しみといえばやっぱりお買い物!



『ポケットファームどきどき』のアイドルミニブタのララちゃん



## 理事任期満了のご挨拶



ひな祭りの頃となり、暖かい春も間近となりましたが、まだまだ気温の低い日が続きます。今年の冬は特別に寒く感じられましたが、その分、春が待ち遠しく思われます。

私共の理事会も2年間の任期満了を迎えることとなり、理事の選挙も無事に終わることが出来ました。4月の総会をもって新旧交代となります。この間、皆様のご支援ご協力により新しく建て替えられた事務所移転も無事に終え、ハンディキャブの活動も順調に進めることが出来ることに深く感謝申し上げます。しかしながら課題も多く、特にボランティアの高齢化や新しいボランティアの入会が少ない等で利用会員の皆様のご要望のすべてにお応えできない状況も生じかねません。現在は正会員の皆様のご熱意ある協力によりご要望に応じている状況です。このような厳しい状況にありますが今後も全員で努力してまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 みたかハンディキャブ

理事長 宮田 栄一

## ～ 理事選挙の開票 ～



撮影：宮田理事長

平成30年2月25日（日）AM 10時～ 上連雀分庁舎2F会議室にて選挙管理委員3名と4役の立会いにより、開票は公正に執り行われました。

### みたかハンディキャブ緊急連絡先

事務所時間外17時～翌9時、土、日、祭日で発生した翌日及び当日朝のキャンセル等で緊急に連絡が必要な案件は緊急連絡先への連絡をお願いします。

なお、この電話からの前日確認や予約は出来ません。

**東垣副理事長・運行管理者 080 - 1102 - 7281**

万一、上記連絡先で連絡が取れない場合のみ、下記にご連絡ください。

- 平 副理事長 090 - 6503 - 7880
- 佐藤副理事長 080 - 5441 - 1965
- 宮田理事長 090 - 4833 - 3541



私たち毎日の生活を支え、人を明るくする  
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日  
日曜・祝日  
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>

三鷹市下連雀9-3-15

Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722



## 一泊交流会参加者募集

日時：平成30年5月19日（土）朝8時～20日（日）夕方くらいまで

宿泊先：茨城県：いこいの村 涸沼（ひぬま）

集合：三鷹市役所前（ご自宅～市役所～ご自宅まで無料送迎します）

会費：1人14,000円（予定）

定員：10組まで（10組を超える申し込みがあった場合は抽選となります）

お申込み：事務所へお電話下さい。 ☎ 0422-41-0185

申込期限：平成30年3月30日（金）16時まで

※会費に1日目の昼食は含まれません。

※ご参加は原則として付添者と2名1組でお願いします。

平成30年度 総会開催のお知らせ

日時：平成30年4月22日（日）午前10時～

場所：三鷹市上連雀分庁舎 2階会議室

平成30年3月発行

NPO法人 みたかハンディキャブ（関東福第11号）

〒181-0012

東京都三鷹市上連雀8-3-10 上連雀分庁舎内

電話：0422-41-0185

FAX：0422-41-0274

E-mail：mcab3@jcom.zaq.ne.jp

HP：http://mcab.jp

あおぞら133号 スタッフ

執筆…加持・宮田

写真…坂本・上條

編集…佐藤

真心と笑顔で走る

あおぞら号



### 編集後記

春と呼ぶにはまだまだ肌寒いですが、交流誌あおぞらの春季号をお届けいたします。

交流誌、交流会…そもそも交流って何？と今更ですがその意味を調べてみました。

交流とは = 時間とともに周期的に向きが変化する電流…いやいや、違う、これじゃない。

交流とは = 互に行き来すること。特に異なる地域・組織・系統の人々が行き来すること。…だそうです。

交流会が人の行き来ならば、交流誌は心の行き来ということでしょうか。これまであおぞらの誌面をお借りして皆様の心を少しでも通わせるお手伝いが出来ていましたら幸いです。

そして春といえば卒業ですね。今号をもちまして私は編集担当を卒業となりますが、交流誌あおぞらはこの先もずっと続いてゆきます。この歴史あるバトンは次の編集担当者へ大切に繋いでゆきたいと思っております。

どうぞ今後も変わらぬご愛読、宜しくお願ひいたします。

二年間ありがとうございました。 佐藤